

# 事業者説明会での主な内容

令和3年11月8日  
森住民自治協議会 広報・研究部会

11月5、6、7日に行われた事業者説明会の主な意見、質問と回答です。

意見、質問	事業者から
地元へのメリットは？	今後地元と協議していきたい。 他地域事例では、自治会への参加、地域行事参加。太陽光では維持管理での雇用など。
なぜこの地域を選んだのか？	風況マップで風が強かった。 道路状況が整備されていた。 送電線の接続容量に空きがあった。
中止するならどういう場合か？	3つの選択肢がある。 ①このまま事業を進める ②抜本的に見直す ③中止も考える 地元の住民の同意なしではできない。
「土地の選定は防災、環境保全、景観等の見地を踏まえて行う」とガイドラインにあるが、配慮書を見る限りできていないのでは？	重大な影響が予想される部分については今後調査する。
土砂災害は、近年の雨量などから想定外の事態が起きうる。 この地域の地質はもろく、岩盤は非常に崩れやすい。過去の土砂災害をどう考える？	盛土は締固め基準を守って行う。 地質はこれから調査を行う。
川を絶対汚さないようにできるのか？ 尾根を切り崩せば水脈が変わってしまい、水道水源に必ず影響がでるが？	法律で水系が変化しないよう求めており、それを遵守するため各種対策を行う。
低周波や騒音の影響は？ 住民に24時間低周波や騒音に囲まれて生きろというのか？	騒音は地形調査の後に計算で予測する。 低周波は環境省の方で「参考項目」として拳がっている。睡眠障害などは個人差がある。 今後調査して結果を示す。設置後も何かあれば対処する。
美しい山並みに人工物が建ってしまった景色を毎日見なければならぬのは耐えられない。	私見ですが、ずっとお住まいの住民の方と私たちとは感じ方が違う部分はあると思います。
この環境が良いと思って住んでいる。生活環境を変えられては困るので撤回を求める。	ご意見ありがとうございます。
地権者(林業家)として、所有する敷地は一切立ち入り等認めない。すぐに白紙撤回を。	ご意見ありがとうございます。
この地域は山によってCO2を吸収してきた。開発で沢山の木を切ってしまうと逆にCO2が排出されてしまう。	ご意見ありがとうございます。